

柊江の風

<児童のめあて>

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和2年 1月31日

第 17 号

仙台市立柊江小学校

宮城野区柊江15-1

☎293-4647

ホームページアドレス <http://www.sendai-c.ed.jp/~masue/>

協働型重点目標

○進んで挨拶をし、適切な言葉遣いができる児童の育成

○進んで宿題や家庭学習に取り組む児童の育成

春遠からじ

大寒を過ぎ、真冬の最中のはずではありますが、今年は未だ積雪がほとんどない状態が続いています。例年よりもかなり暖かな気候は日々暮らすのには有り難いのですが、このような状況で地球は大丈夫なのかなあと、不安すら感じています。

新年が明け、ひと月が経ちました。時の過ぎるのは本当に早いものです。「一月は『行く』、二月は『逃げる』、三月は『去る』」とよく例えられるように、この時期は特に加速度が増して感じられます。今年度も残り2か月ほど。柊江小学校では、今、卒業や学年の終業に向けて、これまでの学習や活動のまとめに取り組んでいるところです。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から柊江小学校の子供たちに対し、励ましのお言葉を掛けていただき、深く感謝申し上げます。

さて、2月3日には「節分」を迎え、暦の上では春の始まりということになります。本格的な春の到来に期待を寄せつつ、子供たちには次の学年に向けた準備をしっかりとさせていきたいと考えています。子供たちが最終日まで充実した学校生活を送れるよう、全職員で力を尽くして参りますので、今後とも御支援・御協力を宜しくお願いいたします。

校長 武田 早苗



【お願いとお知らせ】

- ・4月に新学年の教科書が配付されますが、次の教科書は既に配付済みのものを使用します。誤って廃棄しないよう、お願いいたします。
新2年生・・・生活(下)・図画工作(下)
新4年生・・・社会(下)・図画工作(下)・保健
新5年生・・・地図帳
新6年生・・・図画工作(下)・家庭・保健・地図帳
- ・3月は給食回数の調整のため、弁当の日が多くなります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。詳細は、2月下旬の学校だよりでご確認ください。

日	曜	2月の主な行事予定
1	土	
2	日	
3	月	お話朝会 新入学児童保護者説明会 ※1・2年4時間授業・弁当
4	火	ひまわり学級校外学習(私たちの作品展見学) ALT来校日
5	水	集金日⑤ 委員会活動⑩ 放課後図書室開放
6	木	社会学級(ヨガ教室)
7	金	仙台市小学校家庭科作品展(～12日)
8	土	
9	日	
10	月	読み聞かせ(上学年) 代表委員会⑦
11	火	建国記念の日
12	水	全校業間短縮4時間授業(13:20下校) 仙台市小学校教科外研究会
13	木	
14	金	ひまわり学級3校交流会
15	土	
16	日	PTA新旧役員引き継ぎ会(柊江コミセン)
17	月	読み聞かせ(下学年) 校内書きぞめ展(～21日)
18	火	ALT来校日 区P連会計監査・役員会
19	水	放課後図書室開放
20	木	全校5時間授業 授業参観・懇談会 SC 来校日
21	金	
22	土	インリーダー研修会(幸町小学校) 児童生徒書きぞめ展覧会(～24日)
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	ALT来校日 社会学級(お小遣い教室)
26	水	絆タイム⑩ 委員会活動⑪
27	木	音楽朝会③ 区P連校長・会長会
28	金	全校5時間授業 6年卒業お祝い給食 ※1年～5年・ひまわり学級弁当
29	土	

学校関係者評価委員会

1月30日（木）第2回学校関係者評価委員会を開催し、本校の教育活動のあり方や、来年度に学校・保護者の皆様・地域の皆様と協働で取り組む重点目標について話し合いました。

<主な内容>

○ 授業参観 ・ ・ ・ ・ ・ 10:45～11:30

○ 懇談 ・ ・ ・ ・ ・ 11:30～12:30

- (1) 令和元年度の柘江小学校の教育活動について（教頭）
- (2) 令和元年度保護者アンケートの結果について（教務主任）
- (3) 令和元年度教育活動評価について（教務主任）
- (4) 令和2年度柘江小学校の学校教育について（校長）



今年度の教育活動についての教師の振り返りや保護者の方々のアンケートの結果から、柘江小の子供たちに自己肯定感・自己有用感を育むことが必要であると考えます。次年度の教育目標および協働型学校目標にも、自己肯定感・自己有用感の醸成を取り上げていきたい。

(5) 意見交換（一部抜粋）

- ・保育要領・教育要領では、主体的に遊ぶことが主体となっている。自己肯定感が、非認知能力を育てる。言語化していかないと保護者に伝わらないという反省がある。今年度の反省を踏まえてやるのは、すばらしいし、幼児教育とも連動していて良い。
- ・言葉遣いについて教室内に具体的に書いてあった。「言葉遣いを良くしましょう」と言ってもよく分からない。具体的に教えないと分からない。
- ・道徳の授業について、自分の良いところを挙げていた。自己肯定感につながる。勉強はなぜ必要か、そこが分からないとなかなか前向きにできない。将来の目標がしっかりあると違ってくるのではないか。
- ・学校だけで自己肯定感や自己有用感を育むのは難しい。土台である家庭でこれに覚えなければうまくいかない話だと思う。学校で生活している何時間だけではできないもので、家庭の中で安心したり認められたりしていないと芽が出せない。家庭・地域と子供が満たされる力を発揮するために、みんなで共有してやりましょう。